

ごしがわら

広報



シンボルマーク

平成16年

1.1

No.1038

人口と世帯

11月30日現在 ()内は前回比、男23,727(-21) 女26,613 (-11) 計50,340(-32)世帯18,784(-6)



絵：山谷芳弘氏

市民とともに歩み 市制施行五十周年 「活力ある元気なまち・五所川原」

五所川原市長 成 田 守



あけまして
おめでとう
ございます

市民の皆様におかれましては、ご家族おそろいで希望に満ちた新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。
さて、日本経済は企業の生産活動の持ち直し等から、緩やかながらも景況好転の兆しが見え



除排雪の軽減が図られる消流雪用水導入事業



立佞武多の館 4月21日正午オープン

体感映像と一体になった立佞武多展示室

始めたとはいえ、青森県内、特に西北五地域では雇用情勢が一段と厳しい状況に置かれております。また、昨年は、平成五年以来戦後三番目という冷害に見舞われ、水稲を中心とした農作物が深刻な被害を受けた年でもありました。農業を基幹産業とする当市では、この事態への対策対応を協議する場として農作物冷害対策本部を設置し、水稲農家支援対策を推進していくこととしたところでありますが、改めて寒冷地稲作生産技術の向上や改良等、関係施策の一層の拡充を図っていく必要性を痛感した次第であります。

「長期創造プラン21」の策定

このような中、昨年、五所川原市総合開発審議会委員並びに五所川原市議会議員各位からの貴重なご意見、ご提言をもとに、市民の皆様と共に当市の将来について考え、皆様が幸せに暮らせるまちを目指して行動していきたいという思いから、「五所川原市長期創造プラン21」を策定したところであります。

本計画は、農業等産業の振興、都市基盤・生活環境の整備、福祉の充実及び教育・文化の振興

に関する当市の取り組みの方向性を定めたもので、今後十年間、市政運営の指針となるものであります。今年は、計画の基本目標として掲げる「活力ある元気なまち・五所川原」の実現に向けた各種施策事業の具体化に努めて参ります。

「立佞武多の館」オープン

まずは、中心市街地再活性化の起爆剤として建設を進めてきた「立佞武多の館」が、四月二十一日にいよいよオープンいたします。立佞武多の常設展示など当館の持つ機能を存分に活用することで、この館が、まちなかに賑わいと活力を取り戻し、商業そのものの振興、ひいては観光まで幅広い分野における交流促進の中心となり、当市の活性化に寄与するものと確信しております。今後は、館周辺の公園や商業空間等面整備の導入について検討するとともに、立佞武多運行コースの延長を踏まえた道路整備を促進するなど、都市基盤の整備を図り、より一層中心市街地の活性化に努めて参ります。夏祭りの主役である立佞武多も、その雄姿を一目見ようと毎年県内外から多くの観光客が当市を訪れ、最近では「青森県三大ねぶためぐり」として商品化さ

れておりますが、今年はこの立
佞武多が、日本各地の祭りと肩
を並べ大手旅行会社カレンダー
の表紙を飾るなど、名実ともに
全国区の祭りに成長しているこ
とは誠に喜ばしい限りであります。

「消流雪用水導入事業」

次に、岩木川から消流雪用水
として毎秒三トンを取水し、市
内の中小河川に通水する「消流
雪用水導入事業」は、昨年十二
月に竣工式が執り行われました
ことから、引き続き市内の旧農
業用水路を利用した雨水幹線及
び国道の融雪溝整備を促進し、
冬期間における除排雪作業の軽
減化など快適な雪国環境づくり
に向け、事業効果を最大限に活
用して参ります。

そして、本年は、冒頭申し述
べました、昨年の冷害により被
害を受けられました農家の方々
に對しまして、一定の要件のも
と、市民税並びに国民健康保険
税等の減免を実施いたします。

このほか、郷土の歴史と文化
を後世に伝えていくため、市指
定文化財「楠美家住宅」の保全
活用の検討や、従前よりその必
要性が議論されておりましたペ
ット火葬場の設置実現に向けた

具体的取り組み、さらに、教育
の分野におきましては、複式学
級の解消等を踏まえた学校の統
廃合や、とりわけ、老朽化した
五所川原第一中学校の新築建替
えを視野に入れながら、適正な
児童生徒数の調整を図りつつ、
次代を担う子供たちのため、一
層バランスのとれた教育環境の
充実に取り組んで参ります。

魅力と活力にあふれたまち

平成十六年という年は、十二
支の中でいう申年でございますが、
当市におきましては、昭和二十九
年十月一日の市制施行から五十周
年という節目の年でもございます。
「申」という字は、人体の背骨と左
右の肋骨を意味し、あらゆる物事
がぐんぐん伸びていく年であると
言われておりますことから、魅力
と活力にあふれたまちづくりに向
け、皆様とともに考え、行動し、
創意と工夫に基づく各種事業の実
施に全力で取り組んで参りたいと
存じます。

終わりに、今後とも市政運営
に倍旧のご支援、ご指導を賜り
たくお願い申し上げますとともに
に、市民の皆様のご健勝とご活
躍をお祈り申し上げ年頭のごあ
いさつといたします。

市制施行五十周年 ◆◆◆◆◆

新しい年への期待を込めて

五所川原市議会議長

平山 則雄



明けましておめでとうござい
ます。

市民の皆様におかれましては、
希望にあふれる新年をお迎えのこ
とと謹んでお慶び申し上げます。

旧年中は、市政はもちろん市議
会活動に對しまして、特段のご理
解とご協力をいただき、厚く御礼
申し上げます。

顧みますと昨年は、依然として
先行き不透明な日本経済の低迷に
加え、少女や女性に係わる事件や
事故、加えて幼児虐待など、経済
の低迷以上に暗いニュースが多い
一年でありました。

当市においては、不順天候によ
る農作物の被害による農家所得の
減収、また、経済不況のため市内
の建設・商工業関係等あらゆる業
種の方々には厳しい状況を強いら
れており、並々ならぬご心労のこ
ととご推察いたします。

そのような中で面白い話題とし
て、平成十三年度に国の直轄事業

として採択を受けた『五所川原地
区消流雪用水導入事業』による取
水施設及び導入施設が完成し、昨
年十二月半ばから運転を開始し、
住み良いまちづくりに大きな役割
を果たすものと期待しております。

また、五所川原再生へ向け新た
なスタートをするため、「五所川
原市長期創造プラン21」が策定さ
れ、当市の個性、魅力を最大限に
活用しながら調和のとれた各種施
策・事業の展開を図り、「活力あ
る元気なまち五所川原」を具体化
することとしております。次世代
に未来ある五所川原を継承してい
くためには、現世代の我々が責任
を持って魅力あるまちを構築する
ことが大切であるという共通の認
識のもとに、本計画の実現に向け
支援・協力を努めて参りたいと考
えております。

本年は、市制施行五十周年の大
きな節目の年であり、中心市街地
活性化の起爆剤とすべく『立佞武

多の館』が三月に完成いたします。
立佞武多の常設展示により、年間
を通して「立佞武多に会えるまち」
が実現することになります。今後、
ますます観光客が増加すると推測
されますが、市民の皆様におかれ
ましては最大限に活用していただ
き、同時に盛り上げていただけれ
ば必ずや中心市街地はもとより、
当市の活性化に寄与するものと確
信いたしております。

市議会といたしましても、さら
なる市民福祉の向上、地域経済の
振興・発展のため尚一層の努力と
誠心誠意の心を持って、対応して
参りたいと考えておりますので、
今後共市民皆様のご支援、ご協力
を賜りますようお願いいたします。
結びとして、二〇〇四年が皆様
にとって夢と希望が持てる輝かし
い年となりますよう、また未来へ
はばたく節目の年になりますよう
お祈り申し上げます、新年のご
あいさつといたします。

活力ある元気なまちづくりの実現に向けた行財政体制の再構築

五所川原市行政改革大綱と実施計画を策定しました

いま、なぜ行政改革か

市では、平成七年十二月に「行政改革大綱」（以下「大綱」と省略します。）を策定（平成十一年に第一回目の改定）、以来九年間、窓口サービスの向上、西北中央病院外来患者の駐車場確保、宿泊を伴わない職員旅費の廃止、施設の管理委託など七十四項目に渡って行政改革に鋭意取り組んでまいりましたが、価値観の多様化による行政需要の増大、税収減や地方交付税の減額などにより、一層効率的な行財政運営を迫られています。

行政改革実践のために

このような状況を踏まえ、五所川原市行政改革推進本部では、平成十六年度から平成十八年度までの概ね三カ年において取り組むべき主な課題を内容として大綱を改定するとともに、大綱の下位計画として、具体的な実施項目を取りまとめた行政改革実施計画（以下「実施計画」と省略します。）を策定しました。

行政改革の視点

市民参画のもと、元気で躍動感のある自立し得る地域社会の形成「活力ある元気なまち五所川原」を実現するため、次の視点から、行政改革を推進します。

(1) 市民のための市政

「市民のための市政」を基本理念に、市民からの要望を的確に捉え、これを実践する努力を続けていくとともに、長期的視野に立った市民利益の増進を図るための事業を実施していきます。また、行政の説明責任を果たし、公正、透明な開かれた市政を推進すること、市民と共に考え、協働してまちづくりを行う市民参加型の市政を推進します。

(2) 行財政システムの簡素・効率化

厳しい財政環境下にあっても、社会経済情勢の変化に対応しつつ、複雑化・多様化する市民ニーズにこたえていくため、最小の経費

で最大の効果があがるようコスト意識や経営感覚の視点にも留意し、行財政システムの簡素・効率化を図ります。

また、組織機構及び事務事業についても継続して見直しを行い、前例や慣例にとらわれず統廃合を進めていきます。

見直しの際には、費用対効果に留意することはもちろん、初期導入コストは高くとも長期的な行政コストの節減が確実に見込まれるものであれば、積極的に進めていきます。

(3) 財源確保への努力

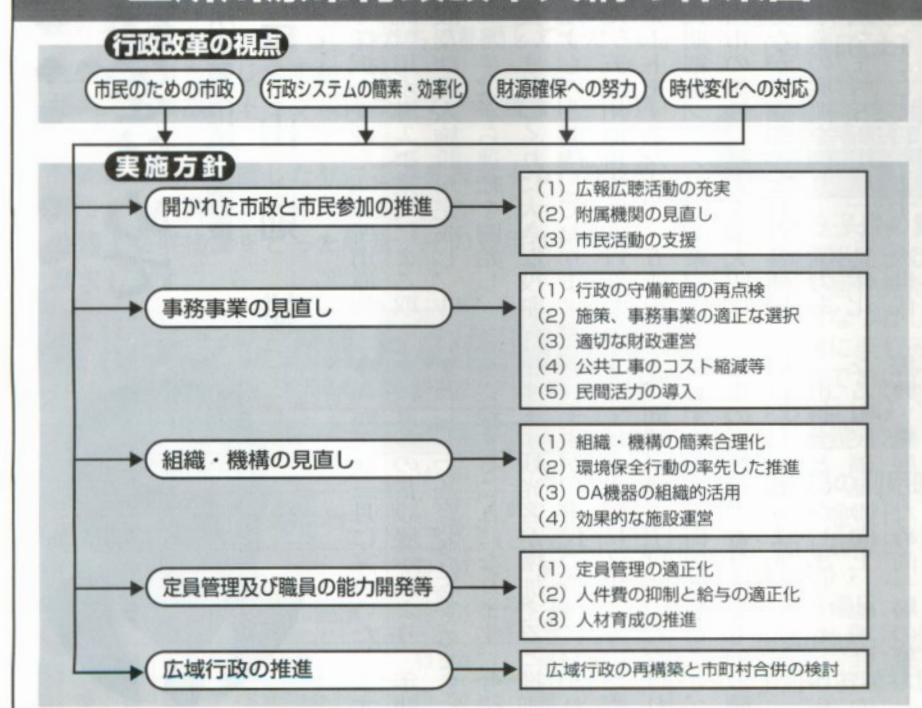
国・県からの財源が削減されるほか、行政ニーズを満たすための政策的経費の更なる増加が見込まれており、自主財源の大きな割合を占める市税はもちろん、その他の収入を確保するため、サービス負担の見直しとともに各種歳入の収納率向上に努めます。

(4) 時代変化への対応

深刻さを増す少子・高齢社会

など社会経済情勢の変化により発生する新たな行政ニーズに的確かつ機敏に対処するため、行政内での情報共有はもとより、組織としての独自の企画・立案能力の向上、職員の自己啓発及び目的意識の保持促進を図ります。

五所川原市行政改革大綱の体系図



行政改革の具体策

五所川原市行政改革実施計画の一覧



(この一覧では、実施計画の改革項目のみ紹介しております。)

I 開かれた市政と市民参画の推進

No	改 革 項 目
1	地域集会の開催方法の見直し
2	パブリックコメント制度の導入
3	ホームページの高度活用
4	附属機関の見直し

II 事務事業の見直し

No	改 革 項 目
5	税をはじめとする各種歳入の口座振替の推進
6	みどりの奉仕員活動事業の見直し
7	長寿褒彰金支給事業の見直し
8	合同金婚式と老人福祉大会との事業合併の検討
9	老人安全杖給付事業の見直し
10	学校プール新築の見直しについて
11	公用車の一元管理
12	公共工事のコスト縮減等
13	社会福祉協議会への業務移行
14	市税等収納嘱託員の設置

III 組織・機構の見直し

No	改 革 項 目
15	公園・緑地等管理の一元化
16	支所の廃止
17	総合行政機能を強化した、住民ニーズに合わせた組織・機構の改革
18	税の賦課徴収業務体制の見直し
19	市例規集のデータベース・ペーパーレス化
20	図書館の電算化
21	GIS 地理情報システム・土地評価システムの統一と全庁的な利活用
22	全職員に対するメールアドレスの割り当て
23	新住民オンラインシステムの対象業務拡張
24	公の施設等の管理委託の推進
25	課内係のワンフロア化(窓口一元化)

IV 定員管理及び職員の能力開発等

No	改 革 項 目
26	特別職の職員の給与・報酬等についての見直し
27	OAコーディネーターの育成

実施計画の内容

上表にある実施計画は、社会情勢等、時代変化に応じて随時追加や見直しが行なわれていきます。内容の一例を示すと次のようになっています。

◇地域集会の開催方法の見直し ・提案概要

市民に対し、市政運営への理解を得るため、また広く意見を求め市政運営に反映させることを目的に毎年各地区で開催されている地域集会であるが、近年は出席者数の減少と固定（主に高齢者層）及び意見の偏重（主に土木関係）が見られるようになってきている。

このことから、まずは出席者数を増やすことを目指し、加えて市の施策に対する理解を深めてもらえるような説明時間等を設けるようにする。

・目的・目標

(1) 出席者数の増加と若年者層の参加

(2) 市施策への理解

他の二十六項目についても、このような提案内容と改革目的・目標が設定されています。

より具体的に行政改革の内容を知りたい方は

大綱、実施計画の詳細は、市ホームページに掲載されているほか、平日は午前8時30分から午後5時まで総務課（市役所4階）でどなたでも閲覧できます。ホームページ <http://www.net.pref.aomori.jp/goshogawara/>

ご意見・ご提言をお待ちしております

当市行政改革に対するご意見・ご提言を随時受付しております。提言方法は電話、ファックス、電子メール等どのような方法でも受付いたしますが、住所、氏名又は団体名、連絡先は必ずご明記下さい。

連絡先・問い合わせ先 総務課行政係 内線403 FAX 35-3617

E-mail: goshogawarasoumu@net.pref.aomori.jp

(6) 昇給期間短縮の状況

区 分	合 計	一般行政職	技能労務職
職 員 数 (A)	349人	306人	43人
14年度 昇給期間短縮職員数(B)	54人	46人	8人
比率(B)/(A)	15.5%	15.0%	18.6%
職 員 数 (A)	383人	330人	53人
13年度 昇給期間短縮職員数(B)	45人	36人	9人
比率(B)/(A)	11.7%	10.9%	17.0%

(7) 職員手当の状況

	区 分	五所川原市		国	
		期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
期末・勤勉手当	6月期	1.45月分	0.60月分	1.45月分	0.60月分
14年度支給割合	12月期	1.55月分	0.55月分	1.85月分	0.55月分
	3月期	0.50月分	—	0.20月分	—
	計	3.50月分	1.15月分	3.50月分	1.15月分

(注) 職制上の段階、職務の級等による加算措置があります。

区 分	自己都合	勤奨・定年
退職手当支給率 (国と同じ)		
勤 続 20 年	21.00月分	28.875月分
勤 続 25 年	33.75月分	44.550月分
勤 続 35 年	47.50月分	62.700月分
最 高 限 度 額	60.00月分	62.700月分
1人当たり平均支給額	3,397千円	27,595千円

(注) 1. 退職時特別昇給(原則1号給)、定年前早期退職特例措置(2%~20%加算)もあります。
2. 退職手当の1人当たりの平均支給額は、14年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額です。

区 分	全 職 種
特殊勤務手当 (14年度)	
職員全体に占める手当支給職員の割合	14.0%
支給対象職員1人当たり平均支給年額	41,035円
手 当 の 種 類 (手当数)	7
代 表 的 な 手当の名称	支給額の多い手当 社会福祉職手当 多くの職員に支給されている手当 社会福祉職手当

区 分	内 容	(月 額)
時 間 外 勤 務 手 当	14年度 支給総額	59,251千円
	職員1人当たり支給年額	166千円
	13年度 支給総額	78,800千円
	職員1人当たり支給年額	218千円

(平成15年4月1日現在)

区 分	内 容	(月 額)
扶 養 手 当 (国と同じ)	配 偶 者	14,000円
	配偶者が扶養親族である場合	6,000円
	配偶者が扶養親族でない場合	6,500円
	配偶者が無い場合	11,000円
	1人目	6,000円
	2人目	6,000円
	3人目以上	各5,000円
	16歳から22歳までの子の加算額	各5,000円
住 居 手 当	借家・借間(国と同じ)	限度額 27,000円
	持家(国は1,000円)	3,000円
通 勤 手 当 (国と同じ)	交通機関等利用者	限度額 50,000円
	交通用具利用者	限度額 20,900円

市職員の給与・定員管理等の状況

市職員の給与は、国や他の地方公共団体との均衡などに配慮しながら市議会の審議を経て条例で定めることになっています。

皆さんに、五所川原市職員の給与及び定員管理等の実態を知っていただくため、そのあらましをお知らせします。

(1) 人件費の状況 (平成14年度普通会計決算)

住民基本 台帳人口 15,331 現在	歳 出 額 (A)	実質収支	人 件 費 (B)	人件費率 (B/A)	(参考) 平成13年度 の人件費率
50,235人	20,529,776千円	260,376千円	2,928,052千円	14.3%	14.4%

(注) 1. 平成14年度普通会計決算見込みによる人件費の状況です。
2. 人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

(2) 職員給与費の状況 (平成15年度普通会計予算)

職 員 数 (A)	給 与 費				一 人 当 たり 給 与 費 (B/A)
	給 料	職員手当	期末手当 勤勉手当	計 (B)	
350人	1,409,657千円	199,097千円	595,311千円	2,204,065千円	6,297千円

(注) 1. 職員手当には退職手当を含みません。
2. 給与費は当初予算に計上されたものです。

(3) 職員の平均給料月額、平均年齢及び初任給の状況 (平成15年4月1日現在)

区 分	一 般 行 政 職				技 能 労 務 職	
	平 均 給 料 (円)	平 均 年 齢 (歳)	初 任 給 (円)	探 2 年 経 過 用 日 額 給 料 (円)	平 均 給 料 (円)	平 均 年 齢 (歳)
			大学卒 高校卒	大学卒 高校卒		
五所川原市	335,174	41.9	171,500 139,500	185,600 149,200	329,695	48.1
国	327,623	40.5	171,500 139,500	185,600 149,200	286,340	48.9

(4) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (平成15年4月1日現在)

	一般行政職(大卒)	一般行政職(高卒)	技能労務職(高卒)
経験年数10年	289,402	233,725	226,467
経験年数15年	336,769	304,210	233,317
経験年数20年	393,213	343,224	272,050

(注) 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合、採用後の年数をいいます。

(5) 一般行政職の級別職員数の状況 (平成15年4月1日現在)

区 分	9 級	8 級	7 級	6 級	5 級	4 級	3 級	2 級	1 級	計
標準的な職務内容	部長	参事	課長	課長 補佐	副主幹	係長	主任	主事	主事	
職 員 数 (人)	9	31	28	93	34	25	46	48	10	324
構 成 比 (%)	2.8	9.6	8.6	28.7	10.5	7.7	14.2	14.8	3.1	100.0
1年前の構成比 (%)	2.7	7.9	11.8	27.2	6.9	11.8	13.0	15.7	3.0	100.0
5年前の構成比 (%)	2.4	4.3	17.4	18.6	13.4	11.3	14.6	14.0	4.0	100.0

(注) 1. 五所川原市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

④定員適正化計画の年次別進捗状況(実績)の内訳

○一般行政部門(各年4月1日現在)

区分	平11 計前	成年 11年	平12 1年目	成年 12年目	平13 2年目	成年 13年目	平14 3年目	成年 14年目	平15 4年目	成年 15年目	平12~15 計	手法(事由) の概要
部門												
議 会	減員		0	0	0	0	0	0	0	0		
	増員		0	0	0	0	0	0	0	0		
	差引		0	0	0	0	0	0	0	0		
	職員数	5	5	5	5	5	5	5	5	5		
総 務	減員		1	3	2	6	12					(減員事由) 欠員不補充 人事課付け職員の 職務復帰等
	増員		3	2	2	1	8					
	差引		2	△1	0	△5	△4					(増員事由) 長期休暇職員人事 課付け
	職員数	98	100	99	99	94						
税 務	減員		1	1	1	0	3					
	増員		0	0	0	0	0					
	差引		△1	△1	△1	0	△3					
	職員数	28	27	26	25	25						
民 生	減員		0	10	3	10	23					(減員事由) 養護老人ホームの 委託国民年金事務 の一部国の直接執 行事務に移行
	増員		5	0	0	1	6					
	差引		5	△10	△3	△9	△17					(増員事由) 児童扶養手当業務増
	職員数	47	52	42	39	30						
衛 生	減員		1	0	0	0	1					
	増員		1	0	0	0	1					
	差引		0	0	0	0	0					
	職員数	26	26	26	26	26						
労 働	減員		1	0	0	0	1					
	増員		0	0	0	0	0					
	差引		△1	0	0	0	△1					
	職員数	3	2	2	2	2						
農 林 水 産	減員		0	1	0	0	1					(増員事由) 地籍調査事業の未処 理調査関係の業務増
	増員		0	0	0	1	1					
	差引		0	△1	0	1	0					
	職員数	36	36	35	35	36						
商 工	減員		0	0	0	0	0					
	増員		1	1	0	0	2					
	差引		1	1	0	0	2					
	職員数	11	12	13	13	13						
土 木	減員		0	1	1	2	4					(減員事由) 土地区画整理事業 の業務減
	増員		1	2	1	3	7					
	差引		1	1	0	1	3					(増員事由) 法定外公共物管理業 務増
	職員数	51	52	53	53	54						

(8)特別職の報酬等の状況

(平成15年4月1日現在、期末手当は平成14年度の実績)

給料	報酬	期末手当
市長 847,000円	議長 426,000円	6月期 1.45月分
助役 691,000円	副議長 382,000円	12月期 1.55月分
収入役 617,000円	議員 353,000円	3月期 0.50月分
		計 3.50月分

(9)部門別職員数の状況と主な増減理由(各年4月1日現在)

部門	区分	職員数		対前年 増減数	主な増減理由
		平成14年	平成15年		
一般行政	議会	5	5		
	総務	99	94	△5	欠員不補充及び人事課付け職員の職務復帰等
	税務	25	25		
	民生	39	30	△9	養護老人ホームの委託
	衛生	26	26		
	労働	2	2		
	農林水産	35	36	1	地籍調査事業未処理調査の業務増
	商工	13	13		
	土木	53	54	1	法定外公共物管理業務増
	小計	297	285	△12	
特別行政	教育	60	60		
公 営 企 業 等	病院	301	302	1	業務増による医療技術員の増
	水道	19	19		
	下水道	15	15		
	その他	29	30	1	老人保健法関係業務の増
	小計	364	366	2	
合 計		721	711	△10	

(注) 職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時又は非常勤職員を除いています。

(10)定員適正化計画(平成11年12月15日策定)の数値目標及び進捗状況

①定員適正化目標

国における地方分権一括法及び介護保険法施行に伴い事務量が增大することが予想されるため、今回の計画(平成12年度から16年度の5年間)における職員の削減は図れない状況です。

しかしながら、めまぐるしく変化する社会情勢に適確に対応するため計画期間内においても積極的に計画の見直しをする予定です。

②定員適正化手法の概要

定員管理の適正化のため、事務事業の見直し、組織機構の簡素・合理化、民間委託やOA化の推進等により職員数の増加を抑制します。

欠員の不補充、新規採用者の抑制、職員の配置転換等により段階的に適正化を図ります。

③定員適正化計画の年次別進捗状況(実績)の概要

(各年4月1日現在)

部門	区分	平成11年 計画前年	平成12年 1年目	平成13年 2年目	平成14年 3年目	平成15年 4年目	平成12~15 計	(参考) 数値 目標
一 般 行 政 部 門	減員		0	11	7	14	32	
	増員		7	0	3	2	12	
	差引		7	△11	△4	△12	△20(100%)	2
	職員数	305	312	301	297	285	285	307

(6) 消防職の級別職員数の状況 (平成15年4月1日現在)

区 分	9級	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
五所川原消防	標準的な職務内容	消防長	署長	課長	隊長	副隊長	係長	副係長	消防士	
職員数(人)		1	2	13	8	10	17	12	28	91
構成比(%)		1.1	2.2	14.3	8.8	11.0	18.7	13.2	30.7	100.0
1年前の構成比(%)		1.1	2.2	15.6	8.9	4.4	17.8	14.4	35.6	100.0
鶴田消防	標準的な職務内容		署長	署長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	
職員数(人)				2	10	8	6	7	2	35
構成比(%)				5.7	28.6	22.9	17.1	20.0	5.7	100.0
1年前の構成比(%)				6.1	30.3	21.2	18.2	21.2	3.0	100.0

- (注) 1. 五所川原地区消防事務組合の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

(7) 職員手当の状況

	区 分	五所川原消防事務組合		国	
		期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
期末・勤勉手当	6月期	1.45月分	0.60月分	1.45月分	0.60月分
14年度支給割合	12月期	1.55月分	0.55月分	1.85月分	0.55月分
	3月期	0.50月分	—	0.20月分	—
	計	3.50月分	1.15月分	3.50月分	1.15月分

- (注) 職制上の段階、職務の級等による加算措置があります。

退職手当支給率 (国と同じ)	区 分	自己都合	勤奨・定年
	勤 続 20 年	21.00月分	28.875月分
	勤 続 25 年	33.75月分	44.550月分
	勤 続 35 年	47.50月分	62.700月分
	最 高 限 度 額	60.00月分	62.700月分
一人当たり平均支給額		—	29,245千円

- (注) 1. 定年前早期退職特例措置(2%～20%加算)もあります。
2. 退職時特別昇給 五所川原 1号
鶴田 勤続20年以上25年未満 1号
勤続25年以上 2号
2. 退職手当の一人当たりの平均支給額は、14年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額です。

特殊勤務手当 (14年度)	区 分	全 職 種
	職員全体に占める手当支給職員の割合	96.8%
	支給対象職員一人当たり平均支給年額	47,501円
	手 当 の 種 類 (手当数)	3
	代 表 的 な 手当の名称	支給額の多い手当 夜間通信勤務手当 多くの職員に支給されている手当 出 動 手 当

時 間 外 勤 務 手 当	14年度	支 給 総 額	37,405千円
		職員一人当たり支給年額	322千円
	13年度	支 給 総 額	43,365千円
		職員一人当たり支給年額	381千円

五所川原地区消防事務組合職員の給与 定員管理等の状況

五所川原地区消防事務組合(構成市町・五所川原市、鶴田町)職員の給与は、国や他の地方公共団体との均衡などに配慮しながら五所川原地区消防事務組合議会の審議を経て条例で定めることになっています。

皆さんに、五所川原地区消防事務組合職員の給与及び定員管理等の実態を知っていただくため、そのあらましをお知らせします。

(1) 人件費の状況 (平成14年度普通会計決算)

住民基本台帳人口 15,331 現在	歳 出 額 (A)	実質収支	人 件 費 (B)	人件費率 (B/A)	(参考) 平成14年度 の人件費率
65,974人	1,264,026千円	7,308千円	1,044,664千円	82.6%	80.9%

- (注) 1. 平成14年度普通会計決算見込みによる人件費の状況です。
2. 人件費は消防職員のみです。
3. 住民基本台帳人口は五所川原市と鶴田町の合算人口です。

(2) 職員給与費の状況 (平成15年度普通会計予算)

職員数 (A)	給 与 費				一 人 当 り 給 与 費 (B/A)
	給 料	職員手当	期末手当 勤勉手当	計 (B)	
126人	487,355千円	174,178千円	203,963千円	865,496千円	6,869千円

- (注) 1. 職員手当には退職手当を含みません。
2. 給与費は当初予算に計上されたものです。

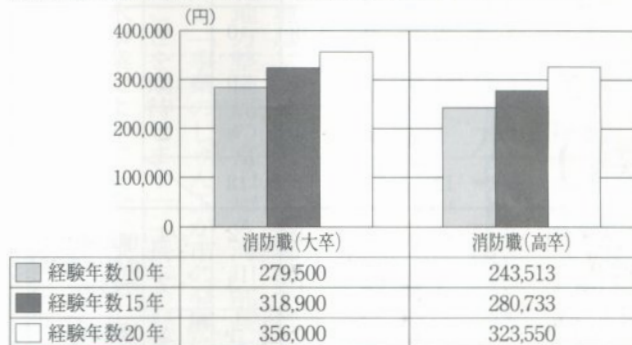
(3) 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況 (平成15年4月1日現在)

区 分	消 防 職	
	平均給料月額	平均年齢
事務組合	316,202	40.2

(4) 職員の初任給(消防職)の状況 (平成15年4月1日現在)

区 分		消 防 本 部 五所川原消防署		鶴田消防署		国	
		初任給	採用後2年 経過給料額	初任給	採用後2年 経過給料額	初任給	採用後2年 経過給料額
消防職	大学卒	186,800	204,000	180,900	195,000	199,200	214,400
	高校卒	157,500	171,200	150,900	165,000	157,500	171,200

(5) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (平成15年4月1日現在)



- (注) 経験年数とは、卒業後直ちに採用され、引き続き勤務している場合、採用後の年数をいいます。

市消防団出初め式

消防本部 ☎(35)2019 内線28

消防団員による勇壮なまとい振り、分列行進等が行われます。日夜市民を守っている消防団員の活動をご覧になってみませんか。

●1月8日(木)10時30分～ つがる克雪ドーム

今年から 五所川原市指定ごみ袋が 新しくなります!!

五所川原市指定ごみ袋が新年から「立佞武多」へかわります。

サイズは大と小の2種類で、大サイズは従来通りの大きさです。小サイズは、市民の皆さんからのご要望により、一回り小さくなります。



種類	燃やせるごみ袋		燃やせないごみ・リサイクル共用袋	
	大	小	大	小
図柄	軍配	五穀豊饒	白神	北の守護神
寸法	縦800mm × 横650mm	縦600mm × 横460mm	縦800mm × 横650mm	縦600mm × 横460mm
枚数	1包装当たり20枚入り			



※従来の指定ごみ袋はそのまま使えます。

※販売店によっては、販売時期が異なる場合があります。

ごみの減量化・リサイクルにご協力を!

環境対策課 内線231

区 分	内 容		(月 額)
扶 養 手 当 (国と同じ)	配 偶 者		14,000円
	配 偶 者 以 外	1 人 目 配偶者が扶養親族である場合	6,000円
		配偶者が扶養親族でない場合	6,500円
		配 偶 者 が 無 い 場 合	11,000円
		2 人 目	6,000円
	3 人 目 以 上	各5,000円	
	16歳から22歳までの子の加算額		各5,000円
住 居 手 当	借家・借間(国と同じ)	限度額	27,000円
	持 家(国は1,000円)		3,000円
通 勤 手 当 (国と同じ)	交通機関等利用者	限度額	50,000円
	交通用具利用者	限度額	20,900円

(8) 部門別職員数の状況と主な増減理由 (各年4月1日現在)

部門	区分	職 員 数		対 前 年 増 減 数	主 な 増 減 理 由
		平成14年	平成15年		
特 別 政 府 消 防 団	消 防	124	126	2	法令基準の実施・消防施設整備計画に基づく基準の見直し
合 計		124	126	2	

(注) 職員数は消防職及び一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時又は非常勤職員を除いています。

(9) 定員適正化計画

① 定員適正化目標

現在当組合では、平成12年度に作成・変更した「消防力の基準」に基づき、各種消防活動(火災予防、消防・救急業務等)を最小限の施設及び人員で実施するように努めております。しかし、近年の消防行政に対する住民の需要は複雑多様化になってきており、その需要に的確に応えられる最小限度の人員について精査し、14年度において職員を2名増員しました。今後、さらに調査研究し最小経費で最大の効果を上げられるよう、積極的に計画を見直していく予定であります。

② 定員適正化手法の概要

定員管理の適正化のため、今後も出動態勢や組織機構の見直し、また計画的な人事管理により、段階的に適正化を図ります。

市議会

平成十五年

第六回定例会

平成十五年五所川原市議会第六回定例会が十二月四日から十七日まで十四日間の日程で行われ、平成十四年度一般会計歳入歳出決算及び十五年度一般会計補正予算など、二十四議案が原案どおり可決。人事案件では任期満了による教育委員会委員に小野勝章氏の任命に同意。人権擁護委員候補者に坂本憲昭、太田啓子、伊藤博の三氏を推薦することで閉会しました。



可決・認定された議案

- ▽平成14年度五所川原市一般会計歳入歳出決算について
- ▽平成14年度五所川原市国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算について
- ▽平成14年度五所川原市老人保健特別会計歳入歳出決算について
- ▽平成14年度五所川原市介護保険特別会計歳入歳出決算について
- ▽平成14年度五所川原市立高等看護学院特別会計歳入歳出決算について
- ▽平成14年度五所川原市下水道事業特別会計歳入歳出決算について
- ▽平成14年度五所川原市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算について
- ▽平成14年度五所川原市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算について
- ▽平成15年度五所川原市一般会計補正予算
 - ・一般会計は2668万3千円を減額して総額227億5910万7千円に
- ▽平成15年度五所川原市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算
- ▽平成15年度五所川原市老人保健特別会計補正予算
- ▽平成15年度五所川原市介護保険特別会計補正予算
- ▽平成15年度五所川原市立高等看護学院特別会計補正予算
- ▽平成15年度五所川原市下水道事業特別会計補正予算
- ▽平成15年度五所川原市農業集落排水事業特別会計補正予算
- ▽平成15年度五所川原市工業用水道事業会計補正予算
- ▽市道路線の認定について
- ▽五所川原市立佐武多の館条例案
- ▽公の施設の指定管理者の指定について
- ▽教育委員会委員の任命について
- ▽人権擁護委員の候補者の推薦について
 - 3件

念願の消流雪用水導入事業しゅん工

岩木川の水で融雪

岩木川から水を引いて市内の中小河川に通水し、除排雪に役立てる「消流雪用水導入事業」が十二月十八日にしゅん工し、関係者約百人が出席して式典を行いました。

この事業は、冬期間岩木川から当市の中心市街地に毎秒〇・八リットルから三リットルの水を引き込み、中小河川（雨水幹線）に流入させ、更にそこから市内側溝にポンプなどで水を入れ、市内の雪を処理し最終的にその水を岩木川に戻すというシステムです。

平成十三年度から国土交通省青森河川

国道事務所が事業費約二十一億円をかけ、取水施設、揚水機場、分水施設などを建設しました。

式典は、湊地区の揚水機場前で行われ、東北地方整備局の富田和久河川部長と成田市長が「事業のしゅん工が市の発展に寄与することを期待します」、「長年の懸案だった導水事業によって安全で快適な生活環境が整います」とそれぞれ式辞を述べました。最後に関係者が通水のスイッチを押し、くす玉を割ってお祝いしました。

市では今後取水施設並びに中小河川の維持管理を行う予定です。



関係者でお祝いしたしゅん工式典



岩木川から水を上げる2台のポンプ



1月お知らせ

【今月の相談日】

各種相談をお受けしています。
お気軽にご利用ください。

◎交通事故相談

市民課 内線202

交通事故について専門員が相談を受けています。

●1月13日(火)・27日(火)

10時～15時

市役所北棟2階 市民相談室

◇相談員 青森県交通事故相談所
交通事故相談員

◎行政相談

市民課 内線202

行政などへの意見や要望などを相談ください。

●1月8日(木) 10時～12時

●1月22日(木) 13時～15時

市役所北棟2階 市民相談室

◇相談員 行政相談委員

◎税金の相談日

税務課 内線420

相続税、贈与税、所得税等についての相談を受けています。

●1月7日(水) 9時30分～15時

市役所北棟2階 市民相談室

◇相談員 仙台国税局税務相談室
青森分室税務相談官

◎こころの相談日

五所川原保健所保健予防課

☎(34)2108 FAX(34)7516

もの忘れ、不眠、憂うつ、家庭や職場での人間関係がうまくいかずノイローゼ気味などの相談を受けています。

◇精神保健福祉相談

1月9日(金) 13時～14時

◇老人精神保健福祉相談

1月27日(火) 13時～14時

源泉徴収票が

送付されます

国保年金課 内線2111・2113

老齢基礎年金・老齢厚生年金は、所得税の課税対象となります。

これらの年金を受給されている方には、1月末頃までに社会保険庁から源泉徴収票が送付されます。源泉徴収票は、確定申告をする際に必要となりますので、大切に保管してください。

なお、源泉徴収票が送付されなかつたり紛失した場合は、年金証書・印鑑を持参のうえ、国民年金係⑧番窓口までおいでください。

※障害・遺族基礎年金等を受給されている方には送付されません。

冬期の公園設備について

公園管理センター

☎(34)9555

冬期(3月下旬頃まで)、市内ほとんどの都市公園、児童公園、児童遊園地で、水道と外灯の一部を停止します。市民の皆さんのご理解、ご協力をお願いいたします。

青森県産業別最低賃金が改正

鉄鋼業	1時間	721円	H14.12.21から
電器機械器具製造業	"	665円	H15.12.21から
各種商品小売業	"	661円	H15.12.21から
自動車小売業	"	700円	H14.12.21から

「電器機械器具製造業」には情報通信機械器具製造業、電子部品・デバイス製造業が含まれます。

上記の産業以外は青森県最低賃金(1時間605円)が適用されます。

◇問い合わせ先

青森労働局賃金室

☎017-734-4114

五所川原労働基準監督署

☎35-2309



県営住宅入居者募集

県土整備事務所建築指導課

☎(34)2111 内線283



◇募集住戸

- ①新宮団地 (市内長橋字広野地内)
木造長屋 2LDK 1戸
- ②松島団地 (市内松島町六丁目地内)
鉄筋コンクリート造
2DK 1戸、3DK 2戸
- ③広田団地 (市内みどり町五丁目地内)
鉄筋コンクリート造
3K 1戸、3LDK 3戸

◇募集期間 1月5日(月)～31日(土)

◇その他

入居するには入居基準があります。
家賃は所得金額に応じて決定されます。

- ・新宮団地
2LDK 17,700円～29,400円程度
- ・新宮団地
2DK 18,500円～30,600円程度
3DK 21,200円～35,800円程度
- ・広田団地
3K 10,600円～17,600円程度
3LDK 13,000円～21,600円程度

平成16年版青森県統計年鑑

料金値下げのお知らせ

企画課統計係 内線464・465

広報12月15日号でお知らせした、青森県統計協会が発行する平成16年版青森県統計年鑑の予約申込みを受付中ですが、料金が値下げされることになりました。

青森県に関する様々な最新データを幅広く掲載した総合統計書となっており、職場等においても活用していただけたと思います。ますますお求めやすい価格になりましたので、ぜひこの機会に申し込みたい。入荷は2月下旬の予定です。

定です。

税込価格 1冊5000円↓

4500円(5000円値下げ)

◆申込期限 1月9日(金)

◆申込み方法 企画課統計係まで

電話で申込みください。

手編みサークルの募集

☎(35)7056 島村

◆1月13日(火) 10時〜12時

(毎週火曜日)

中央公民館

◆内容 メッシュ編みベスト

◆会費 月 3000円

◆締切 1月10日(土)

都市計画の案の縦覧について

都市計画課 内線323

市では中心市街地の活性化を目的に下記区域において土地画整理事業による整備を計画しています。

本都市計画の決定にあたり、都市計画法第17条第1項の規定に基づき、都市計画の案について、次のとおり縦覧に供しています。

なお、この都市計画の案について、1月20日まで、意見書を提出することができます。

■都市計画の種類

五所川原都市計画土地画整理事業に係る都市計画(大町二丁目地区土地画整理事業)

■都市計画を定める土地の区域

五所川原市字旭町の一部、字大町の一部、字上井町の一部、字柏原町の一部、字本町の一部

■都市計画の案の縦覧

1月20日(火)まで

(ただし、市役所閉庁日は除きます)

縦覧時間 午前8:30から午後5:00まで

縦覧場所 五所川原市建設部都市計画課

第10回記念大会

ゴニンカントラップ世界選手権大会

参加者募集

開催日 平成16年1月18日(日) 開会式9時

場所 五所川原市民体育館

《参加募集》

◆申込締切 1月13日(火)

◆参加料 (昼食費含む) 事前申込 2000円

当日申込 3000円

◆団体申込みは1チーム6人とする。

◆賞 団体賞、個人賞女性個人賞ほか

◆申込方法 住所、氏名、生年月日、電話、FAX、団体の場合は団体名が必要

◆問い合わせ 五所川原商工会議所

☎(35)2121 FAX(35)2124

<http://www.gocci.or.jp/goninkan/>

名譽大会長 山内 幾恒 任天竺無敵神役相談役 五所川原市長
名譽副大会長 山成 吉川 五所川原商工会議所会頭
大会長 大 会 長

読みと 10枚 の運。

善意の花かご

くどもありがとうございました

◎社会福祉協議会へ

◎五所川原ヤクルト親交会(成田ゆき子会長) 〓 五万一千円

(平成十五年度「福祉ヤクルト益金」から)。

◎五所川原市生活学校(山谷松栄会長) 〓 一万円(産業まつり益金)。

◎ちどり会(佐々木伸雄会長) 〓 十万千一百一十円(第三十七回歳末助け合い芸能祭の益金)。

◎養護老人ホームくるみ園へ

◎さくら保育園(大澤公至園長) 〓 訪問(歌、踊り)、寄贈(みかん二箱)。

◎第一地区社会福祉協議会(今喜久三会長) 〓 三万円。

◎(株)五所川原中央青果(木村吉幸代表取締役社長) 〓 寄贈(みかん五箱)。

◎五所川原市へ

◎(株)寺田フルーツ(寺田洋吉代表取締役社長) 〓 寄贈(卓球台二台・勤労者総合スポーツ施設に設置)。

◎五所川原消防署へ

◎五所川原婦人会(葛原みち会長) 〓 寄贈(軍手九十一双・手ぬぐい九十一枚)。

平成16年度 大学等・高等学校 奨学生募集 (財)五所川原市教育振興会

本会は、優秀な学生・生徒で経済的な理由のため就学困難な者に学資を貸与して、有為な人材の育成に寄与すること、および教育文化施設整備に対する助成、ならびに学術研究者等に助成を行い、当市における教育文化の発展に尽くすことを目的として運営しています。

この目的を達成するための事業(学資の貸与事業)として本会では、平成16年度大学等奨学生ならびに高等学校奨学生を募集します。

◇募集期間 1月15日(木)～2月19日(木)

◇募集人員 大学等奨学生 10人程度
高等学校奨学生 10人程度

◇出願資格 次のすべてに該当する人に限ります。

- ①平成16年4月に大学等(原則として各種学校、専門学校は認めない)または高等学校に入学予定の人。
- ②五所川原市内在住者の子弟。
- ③人物、学業ともに優秀で、かつ健康であるが、経済的な理由のため就学困難と認められる人。
- ④過去3年間の全教科の平均成績が、5段階評価で3.5以上の人。

◇貸与金額 〈大学等〉国公立、私立ともに入学支

度金として600,000円を限度とする。

〈高等学校〉国公立、私立ともに入学金および授業料相当額。(ただし、授業料については、月額15,000円を限度とする。)

◇返還期間 〈大学等〉卒業の翌月から6カ月を経過した後8年以内。

〈高等学校〉卒業の翌月から1年を経過した後、奨学金を受けた倍の期間内。

※返還金に利息はつきません。

◇出願方法 募集要項ならびに奨学生願書は学校(在学校または出身校)へ送付していますので学校を経由して出願してください。

◇選定 3月上旬に奨学生選定委員会にはかり、「奨学生選定基準」に従って願書等の書類審査を行い適格度の高い人から候補者を選定します。

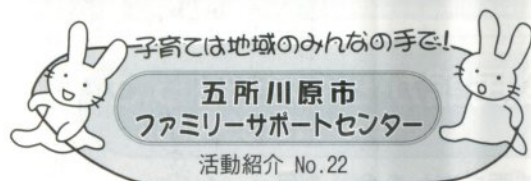
◇採否決定の通知 3月中旬に採否の選定結果を通知します。(学校及び出願者)

※資金の関係で採用人数に限度がありますのでご了承ください。

◇出願申込・問い合わせ先

(財)五所川原市教育振興会事務局

(教育委員会教育総務課内 担当 諏訪 内線552)



提供会員の藤田幸子さんと其田真和(まさかず)くん

幼稚園バスの迎えを待つ間、「あのね、もうすぐ、おゆうぎ会だよ」「あらっ、楽しみだね～。見に行こうかな?」と、雪をも溶かすような暖かな会話が幸子さんと真和くんの間に流れます。

早番勤務のお母さんの代わりに「いってらっしゃい」と、爽やかな笑顔で送り出す幸子さん。様々な形態で働いている人の子育てを助けるため、多様化する子育てニーズに、センターは対応しています。

随時会員募集 ☎35-8953

平成16年度 五所川原市合同除厄祈願祭 参加者募集

◇2月11日(水) 建国記念日 受付13時～

祭事14時～16時 祝宴16時～18時

プラザマリユウ五所川原

◇対象者

- ・男性 昭和38年4月2日～昭和39年4月1日生まれの方
- ・女性 昭和47年4月2日～昭和48年4月1日生まれの方

◇会費 男性12,000円、女性10,000円

(祈願だけの方は、男女とも6,000円)

◇会費の納入方法 次の銀行へお振り込みください。

- ・青森銀行五所川原支店 普通 1046879
- ・みちのく銀行五所川原支店 普通 1546040
- ・口座名義 五所川原市合同除厄祈願祭実行委員会
代表 小林耕正

※ 両銀行とも名義人は同じです。両銀行とも五所川原支店以外からの振込は手数料がかかります。

※ 準備の都合がありますので1月23日(金)までに参加申し込み及び会費振り込みをお願いします。

◎参加希望者は下記へお問い合わせください◎

◇事務局 五所川原市役所内

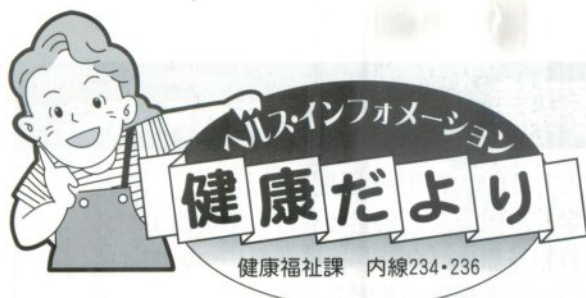
人事課・小林耕正 内線411

国保年金課・長内義彦 内線212

農政課・太田美亜 内線354

介護福祉課・石田智恵 内線273





献血のご案内

「はたちの献血」キャンペーン 1月1日～2月29日
冬期間は、輸血用血液が少なく、たいへん困っています。新成人のみなさん、「はたちの記念」に献血をしてみませんか。

期 日	時 間	場 所
1月7日(水)	10:00～16:00	イトーヨーカドー・エルムの街 新館専門店 入口
1月14日(水)	9:00～11:30	五所川原消防署
	12:30～15:30	東北電力株式会社五所川原営業所

成人の相談日

健診結果の見方、血圧の相談、病気の相談、心の相談等にも応じます。

開 催 場 所	開催月日	開催時間
働く婦人の家・ 保健センター	1月14日(水)	10:00～12:00

※健康手帳をお持ちの方は、ご持参ください。

当日、混雑することも予想されますので、利用予定の方はできるだけ事前に電話予約してください。

みんなの健康教室

- ◆日 時…1月23日(金) 13時～14時
- ◆場 所…働く婦人の家・保健センター 3階ホール
- ◆テーマ…オシッコのものが気になる方へ
- ◆講 師…工藤誠治先生(白生会胃腸病院泌尿器科)
- ◆主 催…北五医師会・五所川原市民保健協議会

救急医療当番医

月 日	曜 日	医療機関名	所 在	電 話
1月2日	金	健生五所川原診療所	五所川原市 一ツ谷508-7	35-2542
1月3日	土	おとも小児科内科クリニック	五所川原市下り枝8 長内ビル2F	39-2151
1月4日	日	増田病院	五所川原市 新町41	34-2727
1月11日	日	つしまクリニック	五所川原市 下り枝2-1	38-3456
1月12日	月	中村整形外科医院	五所川原市 一ツ谷508-12	34-0123

※1.対応時間(電話で確認)9時から17時まで。

2.その他、消防署(救急病院紹介 ☎34-4999)で紹介します。

岩木川河川公園の駐車場利用について

都市計画課 内線326
公園管理センター ☎(34)9555

市民の皆さんに親しまれている岩木川河川公園は、国土交通省所管の河川敷を利用した公園です。マナーを守って利用しましょう。

- ・岩木川が増水したときは、ただちに移動してください。
- ・夜間の駐車を禁じます。
- ・場内での事故やトラブルについて、管理者は一切責任を負いません。
- ・車両を長期間放置したり、ごみを投棄する行為は犯罪であり、警察に通報します。
- ・管理上必要措置をとった場合、その費用は利用者に請求します。

オルテンシア1月の催物案内

ふるさと交流園民センター ☎33-2111

	日	曜 日	催 物	開 催	入 場 料
大 ホ ー ル	12	月	平成16年五所川原市成人式	14:00	関 係 者
	24	土	チェウニ&成世昌平コンサート	18:30	前売 指定席3,500円 自由席3,000円
	25	日	ご入学おめでとう大会	13:00	整 理 券
小 ホ ー ル	17	土	劇団EL・STAFF 第7回公演	18:00	前売・当日 学生 500円 大人1,000円
	18	日	開米ピアノ教室発表会	13:00	無 料
	25	日	石田ピアノ教室発表会	13:30	無 料

中央公民館からのお知らせ

☎(35)6056

◇家族で映画を楽しむ会 1月

世界中に多くのファンをもつ絵本作家、エリック・カールの16ミリ映画『はらぺこあおむし』など、『日本昔ばなし』より「はなたれ小僧さま」「夢地蔵」などをお楽しみください。

1月24日(土) 10時～11時30分 (無料)

図書館からのお知らせ

☎(34)4334

◇冬休み子供の集い

『大型紙芝居と昔なつかしい紙芝居屋さん』大きな紙芝居を見たり、水あめをなめたりカタヌキをして昔なつかしい紙芝居屋のおじさんの話す物語を一緒に楽しみましょう。事前予約不要。ぜひ、ご家族でおいでください。

1月9日(金) 10時～11時30分

図書館 2階 閲覧室

◇図書館の利用時間

火～金曜日 9時30分～18時

土・日曜日 9時30分～17時

〈休館日〉

毎週月曜日、1月13日(火)・15日(木)

年始は5日(月)まで休み

◇1月のおはなし会 「お休み」いたします。

あなたも
作ってみませんか

料理紹介

テーマ

は正月料理

五所川原市食生活改善推進委員会

ミートローフ

1人分 323kcal 蛋白質 24.7g 脂肪 17.8g 塩分 1.4g

■材料（4人分）

合挽肉……………400g
ブロッコリー……………200g
玉ねぎ……………小1/2個
a { 卵……………1個
牛乳……………1/4カップ
パン粉……………1カップ
トマトチャップ……………大さじ1
塩……………小さじ1/4
こしょう……………少々

サラダオイル……………適宜

■作り方

- ①ブロッコリーは小房に分け、塩少々を入れた熱湯でさっと茹で、冷水中に取り水気を切る。玉ねぎはすりおろす。
- ②ボールにひき肉を入れ、粘りが出るまでよく練り、①玉ねぎとaを加え更に練る。
- ③天板にアルミホイルを敷きサラダオイルを薄く塗る。中心にたねの1/2量をのせ10×20cmの長方形にのぼし、中心にブロッコリーの1/2量を並べる。残りのたねをのせまぼこ状に整え、ホイルを中央で合わせ閉じる。
- ④200℃のオーブンで10分焼き、180℃に下げ25分焼く。1度取り出し、ホイルを開けて表面を色づくほど5～6分焼く。粗熱が取れたら（熱いうちは切りにくい）等分に切り分け皿に盛りつけて残りのブロッコリーを添え、ソースをかける。

【ソース】小鍋にソースの材料と水1/2カップを入れて中火でトロミが出るまで4～5分煮る。

ブロッコリーの色鮮やかなミートローフです。合挽肉は脂肪の少ない赤身の部分をつかうと低カロリー・低脂肪にできあがります。



マッシュポテトの生ハム巻

ミートローフ

たこのマリネ

とり団子のお吸い物

りんごようかん

マッシュポテトの生ハム巻

1人分 85kcal 蛋白質 3.5g 脂肪 4.0g 食塩 0.5g

■材料（4人分）

じゃがいも……………200g バター……………10g
グリーンピース……………30g 塩……………小さじ1/5
ホールコーン……………30g 生ハム……………4枚
牛乳……………80cc

■作り方

- ①じゃがいもは皮をむき茹で、茹で汁をきり水分をとばす。グリーンピース・ホールコーンは熱湯をかける。
- ②木べらでじゃがいもをつぶし、グリーンピース・ホールコーン・牛乳・塩を加え、中火でよく練り、バターを加えて更に練り、火を止める。
- ③粗熱がとれたら8等分し、半分に切ったハムで巻いてミートローフに添える。

バターの風味豊かなマッシュポテトをおしゃれに生ハムで巻いてみました。よく練ることで舌触りもなめらかになります。

たこのマリネ

1人分 135kcal 蛋白質 7.8g 脂肪 10.3g 食塩 0.5g

■材料（4人分）

たこ（刺身用）……………140g
マリネソース { サラダオイル……………40cc
酢……………大さじ2
塩……………小さじ1/5
こしょう……………少々
玉ねぎ……………60g
ミニトマト……………4個
レモン……………2切れ
パセリの茎……………1本
パセリ……………適宜

■作り方

- ①たこは薄切り。玉ねぎは薄切りにして水にさらす。ミニトマトは湯むきして4つに切る。レモンはいちょう切り。パセリはさらしパセリにする。（みじん切りにし、布巾または紙タオルに包んで流水の下で軽くもみ、絞る。）
- ②aの調味料を混ぜ合わせ、他の材料を加えてマリネソースを作り、たこを合わせて漬け込む。
- ③器に盛り、パセリを振りかける。

とり団子のお吸い物

1人分 50kcal 蛋白質 7.8g 脂肪 0.7g 食塩 0.6g

■材料（4人分）

とり胸肉……………1/2枚 貝割れ菜……………1パック
a { 葱みじん切り……………大さじ1
卵白……………1/2個分
片栗粉……………大さじ1
酒……………少々
塩……………少々
しょう油……………小さじ1/3
板かまぼこ(紅)……………4切れ
生姜……………1片

■作り方

- ①とり肉は細かく切り、aを加えてフードプロセッサーでひとまとめにする。
- ②生姜は皮をむいてせん切りし、根を切った貝割れ菜・かまぼことともに椀に分けて入れておく。
- ③鍋に出し汁を入れて煮立て、①を8等分して落とし、あくを取って調味し椀に注ぐ。

お正月にぴったりのお吸い物です。昆布だしのうま味をいやすためにも塩分はごく控えめに。

りんごようかん

1人分栄養量 108kcal 蛋白質 5.0g 脂肪 0.4g 食塩 0.2g

■材料（4人分）

りんご……………1個 練りあん……………220g
a { レモン果汁……………少々
砂糖……………小さじ2
水……………カップ1/2
塩……………少々
b { 水……………カップ1
粉寒天……………4g
塩少々

■作り方

- ①りんごを半分をすりおろし、100ccの果汁をとる。残りの半分はaで煮る。
- ②bを鍋に入れ、煮溶かし、①のりんご果汁を加える。更に練りあんを入れて溶かし、塩を加えて味をととのえる。
- ③バットに①の煮りんごを敷き、上から②を流し入れ、冷やし固める。固まったら切り分けて盛りつける。

りんごの酸味とあずきの甘さがなんともいえなくおいしいです。試食会でも絶賛された一品です。冷たく冷やして召し上がれ。



お正月恒例

お年玉「立佞武多の館」クイズ



市が中心市街地並びに商店街の活性化の起爆剤として現在建設している「立佞武多の館」。

県内外の方との交流と誘客の機能を持つ施設として、立佞武多3台の常設展示室をはじめ、らせん状のスロープ、ガラス張りのエレベーター、大きな吹き抜け空間の多目的ホール、美術展示ギャラリー、赤レンガをイメージしたタイル張りの外壁などの特徴をもった建物です。

そこで、今回は、この立佞武多の館に関するクイズを出題します。

お年玉「立佞武多の館」クイズ

Q1 立佞武多の館は、立佞武多が展示されますが建物の最高の高さは、何メートルでしょう。

- ① 27.372m
- ② 38.372m
- ③ 49.372m

Q2 立佞武多の館の一般オープンはいつでしょうか。何月何日何時までお答えください。

Q3 立佞武多の館には、立佞武多が出入りするため高さ22.9m、巾10mの大とびらがありますが、普段はスロープとして使われている所をまつりの時、出入りするためブリッジを作り特別な方式により可能としました。この機構をなんと呼ぶのでしょうか。

- ① スライドブリッジ
- ② 高速システムブリッジ
- ③ 跳ね上げブリッジ

Q4 工事現場での作業状況ですが何をしているところでしょうか。
(写真①)

- ① 鉄骨がさびない様にさび止めをしている。
- ② 鉄骨を寒さから守るため処理をしている。
- ③ 鉄骨を火災時の熱から守るための材料を吹き付けている。

Q5 立佞武多の館から見たまちの風景です。岩木山はどこに見えるでしょうか。(写真②) 番号でお答えください。

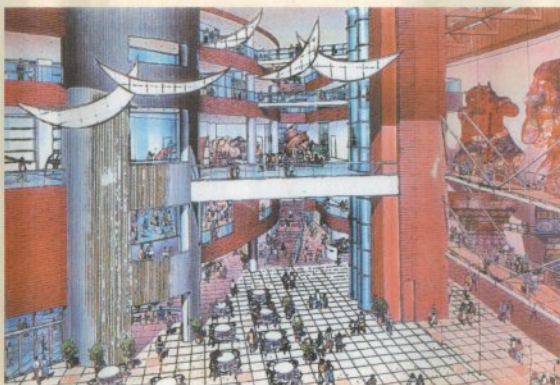
◇応募方法 答えの分かった方は、はがきに答えと郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記し応募してください。できれば、広報についての意見、感想などもお寄せください。正解数の多い順に景品をプレゼントします。

◇送り先 〒037-8686 五所川原市岩木町12

「五所川原市役所 立佞武多の館クイズ」係まで

◇応募締切 1月9日(金) 消印有効

※なお、当選の発表は、景品の発送をもって代えさせていただきます。



写真①



写真②

